

(様式4)

令和 4 年 3 月 22日

### 令和3年度 第3回 大阪市立南高等学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立南高等学校

校 園 長 名 藪 中 俊 彦

日 時	令和4年3月7日(月)～ 3月18日(金) (書面決議にて実施)	
場 所		
出 席 者	委員 など	江見正弘 (会長) 塩見さおり (委員) 浦野皖次 (委員) 森 久佳 (委員) 松井信次 (委員)
	校 園	藪中俊彦 (校長) 寺井勝彦 (教頭) 栗本幸治 (首席)
	区役所	
議 題	(1) 「運営に関する計画 (最終評価)」について (2) 学校関係者評価について	
協 議 要 旨	協 議 の 結 果	意 見 の 概 要
	(1) 「運営に関する計画 (最終評価)」の総括シートについて委員の方々にご意見を伺った。	・昨年度に引き続き、コロナ禍の厳しい環境の中、学習課題の配信や、オンラインによる指導を取り入れるなど、授業改革に積極的に取り組んだ結果、実用英語技能検定1級合格等、検定試験において上位級に多数合格、また、読書感想文コンクール等で多数受賞するなど、成果をあげている。 ・学校評価アンケートにおいても、教育内容や指導方法について、生徒、および保護者から高い評価を得ている。(肯定的な意見：生徒 91.2%・保護者 90.1%)
	(2) 「運営に関する計画 (最終評価)」の目標別シートにより、主な取組の進捗状況の結果と分析、および次年度への改善点について委員の方々にご意見を伺った。	・遅刻指導については、生活指導部、および各学年で効果的な指導方法を検討し、様々な取り組みを実践しているが、その指導成果が数値には現れていない。遅刻の原因が何によるかをもう少し掘り下げることで、効果的な指導の方向性が見えてくるのではないかと。 ・学校評価アンケートにおいては、基本的な生活習慣を身につける指導について生徒、および保護者から高い評価を得ている。(肯定的な意見：生徒 93.2%・保護者 92.2%)

	<p>(3) 学校による目標設定は、概ね妥当である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン授業を意識した授業改善や、カリキュラム・マネジメントへの取り組みは評価できる。また、「主体的・対話的で深い学び」による発表を年2回以上取り入れた授業実践や、教員相互の授業見学を積極的に行うなどのOJTが成果をあげている。学校評価アンケートにおいても「この高校に入学させて(して)満足している」の質問項目で、肯定的回答の割合が保護者89.7%、生徒75.1%と高い評価を得ている。</li> <li>・英語科、英語探究科の取り組みを継承して、グローバル人材の育成をめざしてほしい。</li> <li>・これまでの国語科の教育実践を桜和高校にも引き継いでほしい。</li> <li>・桜和高校に移転した後の、南高校生(現1年生2年生)に対する丁寧な指導をお願いしたい。</li> </ul> <p>・昨年度に引き続き、コロナ対策を進める中で、学校運営を円滑にすすめられていることがわかった。</p>
<p>協議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度「運営に関する計画(最終評価)」</li> <li>・令和3年度 学校評価アンケート(生徒アンケート)</li> <li>・令和3年度 学校評価アンケート(保護者アンケート)</li> </ul>	
<p>備考</p>	<p>傍聴者[ 0 ]名</p>	